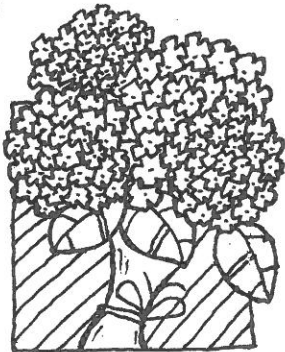


子どもたちのようすを観ているとこの時期集団生活をしっかり受け止めていて、
家庭とは違うこと言事を認めて楽しんでいるようすが観て取れます。
不安な表情での登園のつぼみさんや年少組の新しいおともたち。みんな
今迄とは違う雰囲気を出して来ました。益々園生活の楽しさが分かってきます。
年中児と年長児たち、自分のやるべき課題への取り組みに目を追ってしんけんです。

■ 幼児にとって走って来て両足でふみ切り、
でジャンプする動きは決して易いものでは
ありません。なわ跳びと同様に何回も
何回も挑戦して神経回路を自分で作ら
なければなりません。年長児たち
朝と午後の自由あそびの時間に
ワイワイ広場で練習しております。
着実に成果をあげております。

子どもたちの心を育てると言うねらいから
プログラムには個人の勝ち負けを競うの
はかけこのみです。
あとは全てクラスみんなで取り組んで、みん
なの力をひとつにしなければならな
い種目です。今からその準備は
はじまっております。心の育ちに
ご期待ください。



■ 運動会は秋の大きなイベント
です。体の育ちは勿論ですが
一人ひとりの心の育ちを大切なねらいと
して取り組みます。

その事は運動会当日目の前で活躍する
我が子の姿から確認出来る事と思います。

■ 親子遠足の記念写真が
届きました。1枚650円です。
6月30日(金)までに 諸君袋に項目を
記入して納めてください。本日お届けしました。

■ おたんじょう会は6月27日(火)です。

■ おひげせんせいクリニックが園に6月29日(木)
に来て下さって内科検診をします。

温かく見守ってあげて

つぼみ組と年少組を床に両手をついて両足を蹴って逆さになる
動きに取り組んでいます。即ち「カエルジャンプ」です。
体が垂直になるようスタッフの声かけに子どもたちしんけんです。
垂直になるほどのカエルジャンプが出来るとなったら次は「壁さか立ち」の
挑戦になります。

壁さか立ちは両手と両足が真っ直ぐ伸びて、頭が床から離れ、30秒の
間かまんが出来ると次のステップへ進みます。
この体勢になる迄にはカエルジャンプの時と同じく子ども本人の努力の積み
重ねと「やる気」を引き出してあげ「とっやりたい…」と言う気持ちにさせてい
てですね。

ここ迄出来るようになったら次は腕の力と背中とお腹の力を強くしたいですね。
その為に壁さか立ちをしながら「手ぶみ」と「横あるき」に取り組んで
行きます。手ぶみは回数も、横あるきは距離を目標にします。

手ぶみ30回クリアすると横あるきへと進みます。横あるきはホールの壁の
絵の端から端へあるいて折り返します。これをクリアするといいは
壁から距離を置いて壁に向かってのさか立ちあるきへと進みます。
合わせて、頭と両手を床につけたままの三脚倒立とブリッジ回転へと進みます。
これをクリアして壁無しでのさか立ちあるきの壁際関に挑戦するのです。

ここ迄身体能力の発達は勿論ですが、ひたすら出来るようになりたいと言う想
いと、その為には苦勞と苦しさはかまんすると言う強い心を自分で育てて来て
おります。ぜひご家庭では温かく見守ってあげてください。